

学校教育目標		主体的に学び続け、共に伸びる子どもの育成		経営理念 ミッション・ビジョン・バリュー		【ミッション・ビジョン】自ら考え、判断し、行動できる「自律」した力を持った人材の育成 【バリュー】失敗こそ学びであるとの認識を持ち、心理的安全性を確保し、自己肯定感を育成する。 自らを俯瞰的・客観的に見ることのできるメタ認知能力を育成する。					
評価計画				自己評価				学校関係者評価		改善方策	
中期経営目標	短期経営目標 (子供の姿)	目標達成のための方策 (こんなことをして達成します。)	評価項目・指標 (効果をもとる目安)	目標 値	達成 値	達成 度	評価	結果と分析	コメント	改善方策	
確かな学力	主体的な学びを実現する。	◎主体的な学びの推進 ・既習学習を使って課題解決に向かうとともに、仲間と一緒に考えを練り合いながら、自ら授業を作っていく姿勢を作る。	・児童アンケートにおいて、「問題を考えるときには、これまで学習したことをもとに考えている。」の肯定的評価の割合 ・児童アンケートにおいて、「友だちと考えを出し合いながら学習すると分かりやすい。」の肯定的評価の割合	90%							
	基礎学力を確実に定着させる。	◎基礎学力の確実な定着 ・授業で学んだことを、ドリルや家庭学習等で繰り返し取り組み、確実に基礎学力を付ける。 ・研究主題を念頭に入れた授業づくりを意識し、思考力・判断力・表現力を高める。	・単元末テストの達成率の学校平均 ・学期ごとの漢字テスト ・算数科・理科の「思考・判断・表現」のテストの学校平均	90%							
豊かな心	誰にでも進んであいさつができる。	◎挨拶の励行 ・あいさつ名人の取組を行う。 ・児童会のあいさつ運動を継続する。	・大きな声で自分からあいさつをする(レベル3)の児童の割合(教職員評価)	80%							
健やかな体	自分の体力の向上のために進んで運動する。	◎体力の向上 ・体育科の授業前にストレッチ(東野ストレッチ)を継続して取り組む。 ・外部講師を招聘し、水泳運動や走り方等の指導法の共通理解を図る。	・新体カテスト(走・柔軟)で、昨年度までの自分の得点を上回る児童の割合 *中間:前年度と今年度の体カテスト *最終:今年度の体カテストと2学期末	80%							
	健康な体づくりを推進する。	◎基本的な生活習慣の確立 ・がんばり週間等で児童・保護者への啓発を行う。	・早寝(各学年の目標の時間までに寝ること)ができた児童の割合	75%							
信頼される学校	地域に開かれ、信頼される学校づくりを推進する。	◎信頼される学校づくり ・子供としっかり関わり、個に寄り添う。	・保護者アンケートにおいて、「安心して学校に行かすことができる」という項目の肯定的評価	95%							
	働き方改革の実現に向けた環境整備をする。	学校・家庭・地域のつながりを深める情報交流  教職員の働き方改革に対する意識改革	・年に15時一斉下校週間を5回実施する。 ・15時一斉下校週間の実施率	100%							